



ベンチャー支援のこれまでの取組・実績と今後の取組方針について





1. ベンチャー支援のこれまでの取組・実績

- ・本県の**強み**を活かした、ベンチャー企業の創出・育成を**一気通貫**で支援
- ・県内ベンチャー企業の資金調達額、直近5年（2019-2023）で従前の3倍超となる**累計約160億円**獲得

<p>創業支援 2018-</p> <p>県内大学・研究機関と連携 ディープテックベンチャー創出</p> <p>技術シーズの 掘り起こし 165件</p> <p>起業 16社</p>	<p>海外展開支援 2019-</p> <p>NYのERAと連携 海外展開プログラム開始</p> <p>プログラム採択数 18社</p>	<p>TSUKUBA CONNECT 2020-</p> <p>外部リソースの呼び込み 投資家、大手とのマッチング</p> <p>参加者数 8,955人</p> <p>マッチング 311件</p>	<p>ものづくり交流会 2022-</p> <p>県内ものづくり企業と連携 高い技術力で成長支援</p> <p>参加企業 345社</p> <p>プロトタイプ製造 25件</p>
--	--	---	--



* 資金調達額、メディア掲載は県独自集計によるもの



2. 2023年度、資金調達に成功した主なベンチャー企業

- ・ **大型の資金調達**に加えて、**新たに資金調達に成功**したベンチャー企業も誕生する好循環
- ・ 最先端の技術を持った本県発のベンチャー企業は**海外からも高評価**

▶ 2023年度、資金調達を実現した主なベンチャー企業



(株) エマルジョンフローテクノロジーズ

- ・ 日本原子力研究開発機構発
- ・ 2021年4月設立 (東海村)
- ・ レアメタルリサイクル事業

13.5億円調達



▲ フランス商工会議所から表彰

フランス商工会議所が主催のフレンチ・ビジネス・アワードで「フレンチテック賞」受賞。



(株)LIGHTz (ライツ)

- ・ 2016年10月設立 (つくば)
- ・ 熟練製造技術のAI開発

8.6億円調達



Closer to Simplicity, Closer to You.

(株)Closer (カ-サー)

- ・ 2021年11月設立 (つくば)
- ・ 筑波大学発
- ・ 小型ロボットシステムの開発

1億円調達



(株) Thermalytica(サーマリテカ)

- ・ 物質材料研究機構発
- ・ 2021年4月設立 (つくば)
- ・ 超断熱素材の開発

1.1億円調達



▲ アジア最大のピッチ大会で優勝

シンガポールで開催される大会「スリングショット」で、日本のベンチャーとして**初優勝**。



(株) BioPhenolics (バイオフェニクス)

- ・ 2023年2月設立 (つくば)
- ・ 筑波大学発
- ・ バイオ化学品の開発

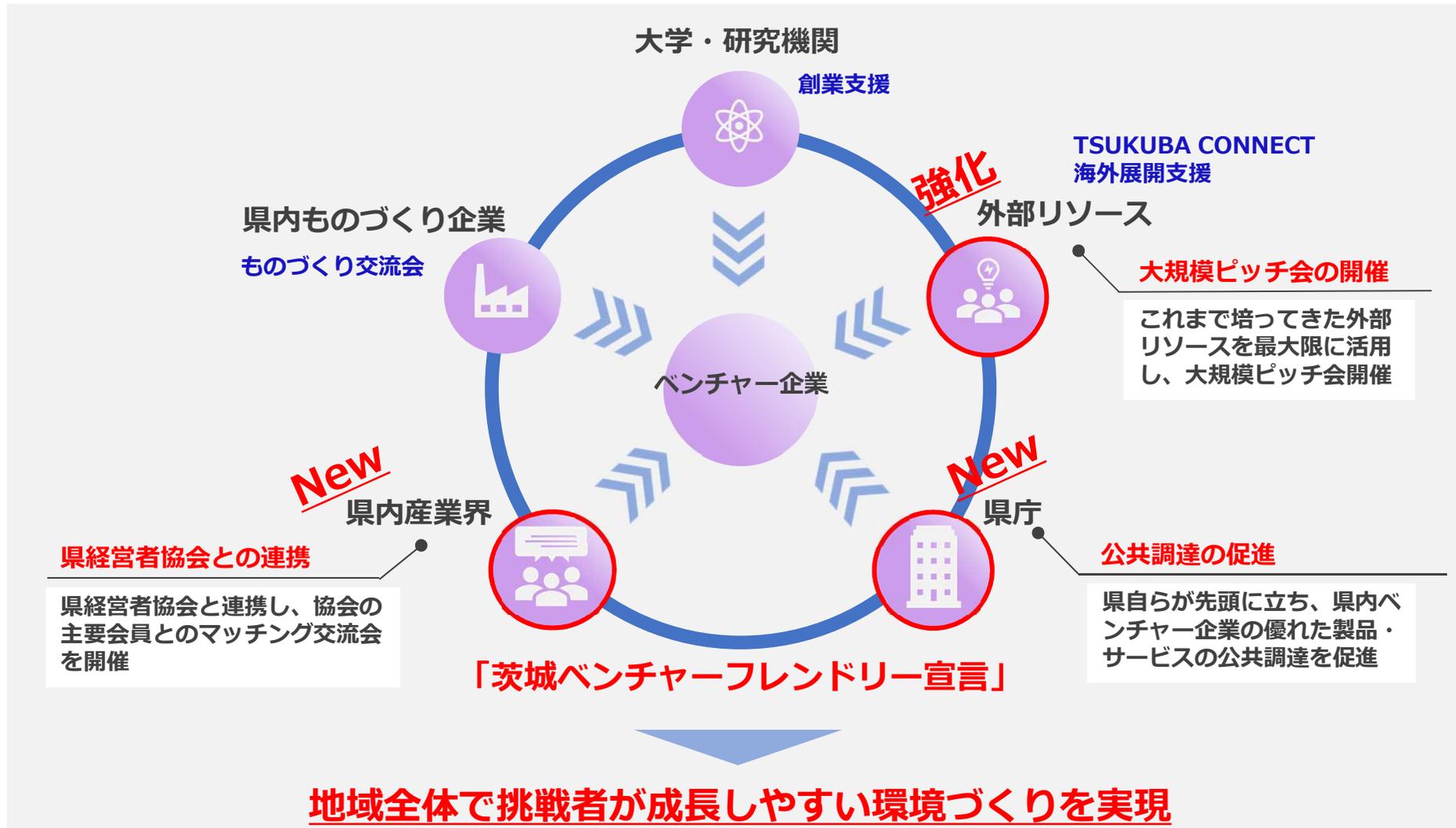
1.8億円調達

※ 公表可能なベンチャー企業のみ掲載



3. 今後の方向性：地域全体で挑戦者が成長しやすい環境づくりの実現へ

- ・これまで培ってきた**外部リソースを最大限に活用**し、さらに支援を強化
- ・「茨城ベンチャーフレンドリー宣言」をもとに、新たに**官民の両面**から成長を加速





4. 新たな取り組み：外部リソースの活用強化、県経営者協会と連携したマッチング

- ・これまでの事業で培ってきた**外部リソースを最大限に活用し、大規模ピッチ会を開催**
- ・**県経営者協会**と連携した会員企業との**マッチング交流会**を開催

国内外の投資家に向けた大規模ピッチ会の開催

時期 2025年1月頃
 場所 つくば市内（予定）
 内容 投資家に向けた県内ベンチャー企業のピッチ
 参加 県内ベンチャー企業**30社**程度
 ※応募要件
 新たな技術で挑戦したい方は誰でも応募可
 投資家**60～70名**程度

詳細：Coming Soon



県経営者協会と連携した交流イベントの開催

時期 2024年7月29日（月） 15:00-18:00
 場所 つくば市内（つくば研究支援センター）
 内容 県経営者協会の主要会員企業との連携に向けた
 マッチング交流会
 参加 **公共調達制度認定ベンチャー企業（後述）**
 県経営者協会の主要会員企業
 県庁、産業支援機関 など





・茨城ベンチャートライアル優良商品等創出事業者（IVT事業者）認定制度を創設

課題 ベンチャー企業の製品・サービスについて、官民どちらの市場へも導入がなかなか進まない

ベンチャー企業の主な声

- ・実績がないため**門前払い**となるケースも。特に大手とは直接取引が困難。
- ・行政からの公認や調達実績は非常に強い追い風になる。

💡 地方自治法施行令第167条の2第1項第4号に基づく、**県の事業者認定制度をベンチャー企業※1に特化して創設**

💡 認定された事業者は、**県との随意契約が可能※2**になる

💡 制度の活用により、**認定された事業者の商品等の普及拡大**を図る

※1ベンチャー企業：優れた技術や高度で専門的な知識を用い、新商品や新サービスの開発など創造的な事業活動を行う、新しい分野に挑む旺盛なチャレンジ精神を持つ企業

※2認定自体が新商品等の購入を約束するものではない



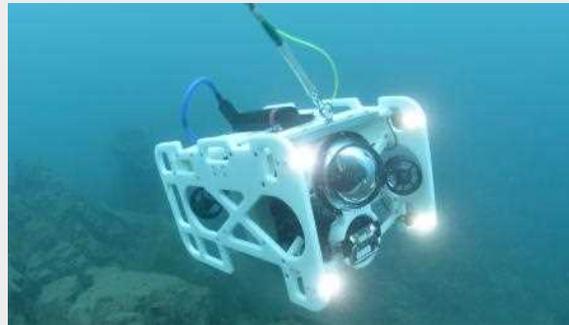
5. 新たな取り組み：県による公共調達推進②

- ・ 本日、第1回認定事業者 **9** 社を発表。今後、庁内各課とのマッチングを実施
- ・ 引き続き、**随時申請を受付けし、ベンチャー企業の挑戦を後押し**

ピクシーダストテクノロジーズ(株)
VUEVO (ビューボ)
複数名の会話のリアルタイム可視化システム



(株)Full Depth (フルデプス)
DiveUnit300
プロの現場で使える実用性と、ゲームパッドでの簡単操縦を両立した産業用水中ドローン



(株)染めQテクノロジー
パワー防錆NKRN-66 など
密着成分を超微粒子に改良した変性エポキシ樹脂による防錆補修・補強サービス

補修 補強 防錆

広範囲の補修・補強に

パワー防錆 NKRN-66



(株)クオラムフラワーズ&フーズ

中性子線による生物資源の変異体創出サービス

(株)CHAIN WAITER (チェーンウエイター)

車いす専用段差解消機 CHAIN WAITER-Z

(株)ノエックス

KPWL-0300H (高速・広範囲無線LAN)

(株)Palames (パラメス)

dokoiko (イベント特化型デジタルマップアプリ)

(株)MamaWell (ママウェル)

MamaWell For Biz (妊婦向けワークライフバランス管理サービス)

(株)Via-at (ヴィアート)

via-at 吹送機管理システム (施設における利用・料金支払の無人化サービス)